

ひとしんせい
なぜ人新世のデザインか？

山内 裕

これまでのおさらい

第一回 歴史をつくる

社会の違和感を感じ取り、新しい時代を表現する。

第二回 文化をデザインする

新しい文化をデザインすることが価値となる。

第三回 アート思考とは？

美学=感性論

資本主義の原理を宙吊りにする、エステティックが求められている。

人新世: 資本主義のもうひとつの限界

経済成長と技術発展が持続できない。

温暖化、異常気象、海洋ごみ、格差...

資本主義の原理の宙吊りが求められるもうひとつの理由。

ロマン主義は「自然」に価値を見出してきた。

しかし自然を神秘化することは逆効果。

ポスト人間主義

自然を守ろうという単純な話しではない。

人間を守るために自然を守るだけ。

そもそも人間と自然の二元論が問題。

人間にコントロールできるものを越えている。

人間と自然の二元論を解体するところに価値が生まれる。

人新世のデザイン

与えられた枠組みの中で問題を解決するデザインはもう不可能。

人間にコントロールできるという幻想は信憑性を失なった。

既存の枠組み(二元論)を攪乱しつつ、新しい時代を表現することが求められている。